

環境総合展、東京ビッグサイトで大規模開催、国内外から716社・2,141小間※が出展

2025
NEW環境展
環境ビジネスの展開 | The 34th New Environmental Exposition 2025

第34回開催

2025
地球温暖化防止展
CO₂削減と新エネ・省エネビジネスの推進 | The 17th Global Warming Prevention Exhibition 2025

第17回開催



1. 資源循環を促進する高精度・自動化・省力化設備が多数実演！
2. 防火対策などリスク管理の高効率化を支えるシステムも出展！
3. 専門展示会だから得られる脱炭素・SDGs貢献への具体的なヒント

環境関連ジャーナルを発行する日報ビジネス(株)は、5月28日(水)～30日(金)の3日間、東京ビッグサイト(東京都江東区)東1～6ホール・屋外実演会場で「2025NEW環境展」「2025地球温暖化防止展」を開催します。

つきましては、是非ご来場のうえ、出展各社の取材をよろしくお願い申し上げます。

名 称 2025NEW環境展／2025地球温暖化防止展

目 的 現代は環境との共生を無視しては企業の存続すら危ぶまれる時代になりました。また国連が定める「SDGs」の推進にむけ環境汚染問題や地球温暖化問題の解決は避けて通れない課題です。とりわけ資源有効利用や新エネルギー・省エネルギーの推進、CO₂排出削減技術の活用は、企業の環境・温暖化対策にとって最重要の取り組みです。そうしたなか、各種課題に対応する様々な環境技術・サービスを一堂に展示情報発信する事により環境保全への啓発を行い、国民生活の安定と環境関連産業の発展を目的とします。

テ ー マ 【NEW環境展】環境ビジネスの展開／【地球温暖化防止展】CO₂削減と新エネ・省エネビジネスの推進

主 催 日報ビジネス株式会社
(週刊 循環経済新聞／月刊 廃棄物／隔月刊 新 解体/建設リサイクル／隔月刊 地球温暖化)

会 期 2025年5月28日(水)～30日(金) 3日間

時 間 午前10時～午後5時(最終日は午後4時まで)

会 場 東京ビッグサイト 東1～6ホール 屋外実演会場(東京都江東区有明3-10-1)

展示規模 716社 2,141小間(NEW環境展:615社 1,930小間、地球温暖化防止展:101社 211小間)※
海外出展(中国、韓国、台湾、シンガポール、スウェーデン、ドイツ、スイス、イタリア)

入場方法 完全事前登録制

※2025年4月10日現在

【お問い合わせ先】

名 称 日報ビジネス株式会社 住 所 東京都千代田区神田三崎町3-1-5 神田三崎町ビル
担 当 者 西村 潤一 T E L 03-3262-3562 e-mail nishimura@nippo-biz.co.jp
会期中プレスルーム 東1ホール主催事務室

NEW環境展

グローバル化する環境対策の技術・サービス群が集結 国内にとどまらず世界各国から多数の出展

サーキュラーエコノミー（循環経済）の確立や、地球・生活環境のさらなる改善に向けて、環境産業はますます生産と消費活動との関わりが密接なビジネスへと成長してきました。その対策技術とサービスニーズは、世の中全体で高まっている最中です。

これまで蓄積してきたノウハウに加えて、AIや最新テクノロジーを用いて、高品質・高精度、省力化・



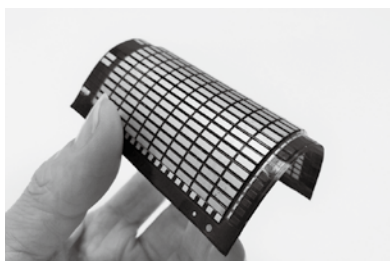
メディアの取材風景

省人化、専門性と総合性に着目した多種多様な出展ラインナップが揃っています。資源枯渇、環境負荷の低減、汚染や健康被害の徹底排除に貢献するため、資源再生のためのロボット・光学・比重差等の精選別、再商品化や破碎・粉碎・減容、環境ソリューション、浄化、物流など、国内だけでなくスイス、韓国など世界各国から多数の出展があります。

地球温暖化防止展

緩和と適応、気候危機から 解決へと導く製品とサービス

気候変動は数十年以上の長期間にわたって続く気候状態の変化を表します。昨年1年間で世界の気温上昇が「1.5℃を超えた」とする世界気象機関の報告は、私たち一人一人がすでに危機に直面していることを如実にしました。地球温暖化防止展には、低炭素・カーボンニュートラルへの対策と、温暖化の影響に対応するための製品・サービスが共に出展します。



フレキシブル熱電発電モジュール「フレキナ」

- ◇低炭素・カーボンニュートラル対策：CO₂の可視化、オフサイトPPA、節電ユニット、バイオマス燃料、炭素固定、再エネ熱源のヒートポンプ、低温排熱発電
- ◇温暖化の影響に対応：ミストクーラー、冷風機、空調省エネ、遮熱・断熱シート・塗料・ガラス、屋根散水、熱中症対策

月刊「廃棄物」創刊50年

月刊「廃棄物」は今年、創刊50年を迎えます。本誌が多くの方に支えられつつ歩んできた半世紀は、「ごみ」から「資源」へと廃棄物に対する概念が大きく変わってきた激流の中にありました。ご紹介したいのは「あんなこと こんなことありました」。媒体の変遷とともに、ごみ処理の50年を俯瞰できるコーナーです。

会場 50年間の時代別年表（廃棄物関連情報と世の中の動き）、月刊「廃棄物」創刊エピソード
受講料 東京ビッグサイト 東6ホール 小間番号V600

自由入場

NEW環境展記念セミナー

今年のNEW環境展記念セミナーでは、「食品リサイクル法」「再資源化事業等高度化法」「プラスチックリサイクル」「廃棄物処理法」の4テーマを取り上げ開催いたします。

会場 東京ビッグサイト 会議棟6階
受講料 おひとり様1講座 10,000円（税込）※記者席のお取り扱いはありません。

事前申込制

日時		講座番号	テーマ
5月28日(水)	14:00～16:30	1	食品リサイクル法 基本方針の改定と再生利用先の選び方
5月29日(木)	10:00～12:30	2	再資源化事業等高度化法の解説と民間対応
5月29日(木)	14:00～16:30	3	プラスチックリサイクルの最新動向
5月30日(金)	10:00～12:30	4	廃棄物処理法の許可取消と欠格要件

2025脱炭素フォーラムwith SDGs

地球温暖化や資源循環、SDGsについて分かりやすく学べる『2025脱炭素フォーラムwith SDGs』。脱炭素化やエネルギー政策などの最新情報を学ぶ講演会、話題作を集めた環境ドキュメンタリー映画の上映、水素社会の可能性をイメージできるエリアを展開します。

講演会

会場 東京ビッグサイト 東6ホール 小間番号V601【講演会・映画上映会場】
定員 1セッションあたり80名（事前登録制。定員に満たない場合は当日受付）
受講料 無料

事前登録制

日時		テーマ
5月28日(水)	11:00～11:45	企業の脱炭素経営の推進、バリューチェーン排出量削減を目指して～地球温暖化対策計画の見直しを背景に
5月29日(木)	11:00～11:45	需要側エネルギー政策の最新動向とこれから～部門別取り組みの重要事項（仮）
5月30日(金)	11:00～11:45	国際標準に求められる脱炭素化と足下の対策～建設分野における気候変動課題への取り組み

水素社会の展開

主な内容 FCEVキッチンカー、水素自転車、水素コンロ、キャンプ用FC発電機など水素の利活用事例を紹介、グリーン水素に関する情報提供

会場 東京ビッグサイト 東6ホール 小間番号V601【水素社会の展開】

映画上映会

主な内容 環境ドキュメンタリー映画の上映ほか、SDGs関連の動画放映
日時 5月28日（水）～30日（金） いずれも13時～17時（最終日は16時）
会場 東京ビッグサイト 東6ホール 小間番号V601【講演会・映画上映会場】

自由入場

【過去の放映・掲載実績】

NHK (ニュースシブ5時)、日本テレビ (news every.)、TBSテレビ (情報7daysニュースキャスター、あさチャン!、Nスタ)、フジテレビ (プライムニュースα)、テレビ東京 (ワールドビジネスサテライト)、NHK WORLD-JAPAN (BIZ STREAM)、TOKYO MX (TOKYO MX NEWS)、富山テレビ (今こそ、エコだね。イマエコ) 等
テレビ、ラジオ、インターネット、一般紙・誌、に放映・掲載していただきました。

【今回の宣伝計画】

◆交通広告

中吊り広告: JR東日本 (山手線、中央線快速、中央線・総武線各駅停車、京浜東北線・根岸線、仙台エリア)、JR北海道、JR東海、JR西日本 (関西エリア・北陸エリア・岡山エリア・広島エリア)、JR四国、JR九州、私鉄・地下鉄 (小田急線、近鉄線、京阪線、南海線、阪神線、東京メトロ (丸ノ内線、日比谷線、有楽町線、半蔵門線、副都心線)、大阪地下鉄、札幌市営地下鉄)、沖縄モノレール

駅貼りポスター広告: 東京駅、品川駅、関西主要駅 (JR Osaka Metro・近鉄・京阪・南海・阪急・阪神の各線)

Tokyo Metro Vision: 東京メトロ全線

◆新聞広告

日本経済新聞、循環経済新聞、包装タイムス、他にて告知

◆雑誌広告

月刊 廃棄物、隔月刊 新 解体/建設リサイクル、隔月刊 地球温暖化、月刊 食品包装、月刊 カートンボックス、他にて告知

◆インターネット広告配信

Yahoo!、Google、ADMATRIX、シラレル

【後援・協賛】

◆2025NEW環境展

後 援 環境省、経済産業省、国土交通省、農林水産省、文部科学省、東京都、日本商工会議所、東京商工会議所、一般社団法人廃棄物資源循環学会、在日ドイツ商工会議所、TAITRA (台湾貿易センター)

協 賛 59団体

◆2025地球温暖化防止展

後 援 環境省、経済産業省、国土交通省、農林水産省、文部科学省、東京都、一般社団法人地球温暖化防止全国ネット (全国地球温暖化防止活動推進センター)、在日ドイツ商工会議所、TAITRA (台湾貿易センター)

協 賛 17団体

※ニュースリリースの内容は変更する場合があります。最新情報は弊社Webページでご確認ください。

NEW環境展



or

地球温暖化防止展



<https://www.n-expo.jp/>



LINE公式アカウント

Facebookもチェック ▶



SNSで展示会や記念セミナーの情報発信をしています。